



2022年1月5日
株式会社デジタルグロースアカデミア

ミズノ株式会社のデジタル人材育成をデジタルグロースアカデミアが実施

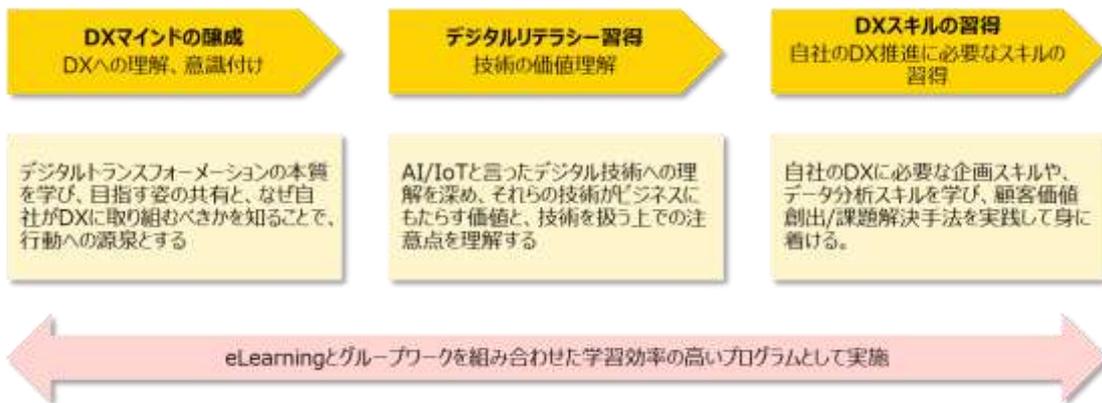
ミズノ株式会社は1906年に大阪北区で創業した総合スポーツ用品メーカー。経営理念「より良いスポーツ用品とスポーツの振興を通じて社会に貢献する。」に基づき、トップアスリート向けからライフスタイルまで、幅広いスポーツ用具・アパレル・シューズを手掛け、「高い品質」「優れた技術力」といった価値を生み出し、市場から高い評価を受けています。

昨今、あらゆる産業においてデジタル技術によってビジネスモデルを変革する「デジタルトランスフォーメーション」が注目を集める中、ミズノ株式会社においても、激しい市場の変化、消費者の変化、技術の変化に柔軟かつ迅速に対応し、適応するため「IT/デジタル技術を活用し、経営やビジネスのプロセスを再構築すること」というデジタルトランスフォーメーションに対する方針に基づき、それを実現するためのデジタル人材育成を計画しています。

このたび、株式会社デジタルグロースアカデミアは、ミズノ株式会社より委託を受け、同社の従業員を対象とするデジタル人材育成プログラムを実施いたします。ミズノ株式会社のデジタルトランスフォーメーションを推進するグローバルデジタル統括部と人事総務部が運営主体となり、研修や動画コンテンツを同社従業員に12月初旬から提供しています。

デジタルグロースアカデミアはデジタル人材育成事業の一環として、自社ビジネスをデジタルで高度化する企画スキルの育成や、AIやIoTなど最新のデジタルリテラシーの育成を、企業ごとに最適に組み合わせ、多数の大企業に提供しています。この度、ミズノ株式会社のデジタルトランスフォーメーションを通じて目指す方向性と、デジタルグロースアカデミアのプログラムにより実現する姿が合致し、今回の提供に至りました。

提供予定のプログラムはDXマインドを醸成し、デジタルリテラシーを習得、DXスキルを身につけるという3段階の構成となっております。単なる技術知識の教育ではなく、DXに対する意識付けから始まり、デジタルを活用したビジネス企画スキルなどを実践的に学んでいくことで、包括的にDXを進めるための意識付け、スキル、知識が身につく構成です。また、eLearningとワークショップ、演習がMIXされた、ハイブリッド型の学習であり、インプットとアウトプットのバランスの良い、学習効率の高い内容となっております。(以下図参照)



デジタルグローブアカデミア社長の高橋範光は、今回の発表を受け、「政府がデジタル人材育成を国策として示すように、国や企業のデジタルトランスフォーメーションを実現するデジタル人材育成は今後の組織や国の成長に欠かせないものとなってきています。今回の取り組みは、デジタル技術を活用して顧客視点のサービスを新たに生み出すための人材育成として、社会的なデジタル人材育成の潮流を示すものと言えます。品質や技術力に長けたミズノ株式会社がこれまで以上にデジタル技術を活用して顧客視点のサービス創造に取り組むことで、業種の枠組を超えた新たなビジネスモデルが誕生することを期待しています。」と述べております。

■ 株式会社デジタルグローブアカデミア：

<https://www.dga.co.jp/>

本社：東京都港区 代表取締役：高橋 範光

■ 商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件の問い合わせ先：

株式会社デジタルグローブアカデミア 広報担当

メールアドレス corporate@dga.co.jp